

2015 年 3 月 5 日

日本退職教職員協議会

各単会 会長 様

日本退職教職員協議会

会長 西澤 清

「戦争をさせない全国署名（2015 年版）」のとりくみについて

ご活躍に敬意を表します。

昨年 7 月 1 日、安倍政権は、多くの国民の反対の声を無視して「集団的自衛権」の行使を容認する憲法解釈の変更を閣議決定しました。

これに対して昨年 3 月に発足した「戦争をさせない 1000 人委員会」は、多くの市民とともに「集団的自衛権」行使容認の閣議決定阻止のたたかいにとりくみました。とりわけ「戦争をさせない全国署名」は、254 万筆、日退教は 1 万 6 千筆集約することができました。しかし目標に対する集約率は不十分であり、今後のとりくみへの課題が残りました。

昨年末の解散総選挙において、与党は憲法改正の発議に必要な 2/3 超の圧倒的な議席を確保しました。その結果、安全保障関連法案策定にむけ与党協議が開始され、統一地方選後の 5 月に国会審議が始められようとしています。また、集団的自衛権行使に関わる日米ガイドラインの「改定」も目論まれています。さらに安倍政権は、沖縄・辺野古新基地建設の強行、戦後 70 年談話等による歴史認識の修正、原発再稼働そして憲法改悪へと突きすすもうとしています。

こうした情勢をふまえ、「戦争をさせない 1000 人委員会」は、改めて全国署名を提起しています。集団的自衛権の行使容認の閣議決定の撤回を求めるとともに、戦争参加を可能とするあらゆる法整備に反対する署名であり、全国運動の軸となるとりくみです。

日退教は憲法理念を否定するあらゆる動きを許さないため、標記署名にとりくみます。前回の全国署名を超える集約をめざして、下記のとおりとりくまれますよう要請します。

記

1. 名 称 「戦争をさせない全国署名（2015 年版）」

※ 新規の内容の署名ですから、昨年中に署名にご協力いただいた方も署名すること

ができます。

2. 集約日 2015年5月29日(金)

※ 現状においては今通常国会での攻防が最重要となる情勢ですので、各単会は5月末を集約日として、全力でとりくんでください。

3. 方法

(1) 署名用紙は下記あてに送付してください。

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館 5F

日本退職教職員協議会

TEL 03-5275-2197

(2) 署名用紙は添付用紙(A4版1枚)を使用してください。取り扱い団体欄(日退教の下)には貴単会名を記載ください。不足分はお手数ですが、印刷お願いします。

(3) 署名用紙は原本を送ってください(コピーは不可)。

4. その他

(1) 日教組もどう内容で指示をおろしています。現職と協力してとりくんでください。

(2) 平和フォーラム作成のリーフを各単会3部同封します。さらに必要な単会にご連絡ください。平和フォーラムに要請します。(確約はできませんが。日教組も独自リーフを作っています。)

(3) 各県の戦争をさせない1000人委員会や平和フォーラム・平和運動センターによる街宣行動にも積極的に協力してください。

「戦争をさせない全国署名（2015年版）」集約報告書

報告日 _____ 月 _____ 日

単会名	報告者 お名前
日退教送付筆数	筆
現職組合提出筆数	筆
県平和運動センター提出筆数	筆
そ の 他 ()	筆
計	筆

FAX 日退教 FAX 03-5275-2081

報告締め切り 5月30日（金）までにご報告ください